

(2022年)
〔学生用〕

衣料の使用実態調査 トピックス調査 手引書

一般社団法人 日本衣料管理協会

この調査は、衣料管理士養成科目「消費者調査法」(演習)の授業の一環で行うものです。衣料の使用実態を調べることは、調査技術の修得はもとより、社会における衣料管理士の活躍の場においても有効な体験となります。

このような調査は専門知識がないと正確な回答が得られないという困難な問題を抱えております。この調査に衣料管理士コースで学ぶ皆様の被服に関する知識を十分に活かすことで高度の成果が得られます。

この調査によって得られた継続的なデータは、社会に類似のデータが存在しませんので非常に貴重なものです。社会の各方面で広く活用されています。また、衣料管理士として社会に出てから調査の体験が活かされます。

社会の期待が大きい調査なので、以下の注意事項を読んで、正確、明瞭に回答くださるようご協力お願いいたします。

I. 一般注意事項

1. ①フェースシート、②2021年以前から所持している衣料の枚数、③廃棄方法 および、④2022年購入衣料の4つの項目に回答してください。

2. 調査にあたる人

衣料管理士課程の学生（4年制：3年生、短大：1年生）

3. 提出時期・提出先

調査を終えましたら、2023年1月初旬までに担当の先生に提出してください。

回答用紙は、日本衣料管理協会 ホームページからダウンロードすることも可能です。（右記のQRコードから直接ダウンロードコーナーにアクセス可能です）

<http://www.jasta1.or.jp/research/research.html>



II. 記入上の注意事項

〔フェースシート〕

1. 回答用紙の所定のワク内に「大学NO.」を記入してください。

大学NO.は、この手引書の末尾で確認してください。

2. その他の回答は「質問票」に従って答えてください。

〔2021年以前から所持している衣料の枚数〕

[2021年以前から所持している衣料の枚数] + [2022年購入衣料] = 所持枚数とします。

消費者の所持枚数を明らかにしている調査は、この「衣料の使用実態調査」を除いて外にありません。

[2022 年購入衣料]

1. 回答は衣料 1 点につき 1 行を使い、必ず横 1 行のすべてのワクをいずれかの番号や数字でうめてください。
2. 品目の同じ衣料を複数持っている場合にも、上と同じという意味の「〃」あるいは「同上」と記入せず、必ず所定の番号を記入してください。
3. 「季節」について
衣料品としての一般概念で分けるのではなく、主として実際に着用する季節をいいます。
4. 「表地の組成」について
 - (1) 組成繊維の繊維名は、家庭用品品質表示法の指定用語に準じますが、この調査ではポリノジックはレーヨン、トリアセテートはアセテート、アクリル系はアクリルに含めません。
 - (2) 番号 12~23 のもの、たとえば「ポリエステル・綿」は、ポリエステルと綿の混紡、交織などを意味します。
 - (3) 組成繊維が 3 種類以上のものは主要な 2 つの組み合わせの番号を記入してください。

大学ナンバー一覧

NO.	大学名	NO.	大学名
01	武庫川女子大学	20	名古屋女子大学
02	実践女子大学	21	昭和学院短期大学
03	東京家政大学	22	東北生活文化大学
04	日本女子大学	23	大阪産業大学
05	椋山女学園大学	24	岐阜女子大学
06	大妻女子大学		
07	文化学園大学		
08	東京家政学院大学		
09	大阪樟蔭女子大学		
10	共立女子大学		
11	名古屋学芸大学		
12	京都女子大学		
13	和洋女子大学		
14	新潟青陵大学短期大学部		
15	武庫川女子大学短期大学部		
16	大阪成蹊短期大学		
17	岐阜市立女子短期大学		
18	神戸松蔭女子学院大学		
19	金城学院大学		

注：自分の所属する大学 NO. を回答用紙のフェースシートの欄に必ず記入してください。